

サイボウズ® ガルーン² 導入事例

株式会社 神奈川銀行 神奈川銀行

本社所在地 : 神奈川県横浜市中区長者町 9-166
 創業 : 1953年(昭和28年)7月
 資本金 : 51億9100万円(2005年3月)
 代表取締役社長: 清水三省
 従業員数 : 461名
 事業内容 : 預金業務、貸出業務などの銀行業
 URL : <http://www.kanagawabank.co.jp/>
 利用製品 : 「サイボウズ ガルーン 2」

グループウェアで業務の正確性とスピードを改善! 決め手は「使いやすさ」

導入の背景

情報共有の正確性とスピードがネックに

株式会社神奈川銀行(以下、神奈川銀行)は、1953年に神奈川県内唯一の相互銀行として誕生し、1989年に普通銀行に転換。「かなぎん」の愛称で地域の人々から親しまれ、地域とともに前進を続けています。また、金融の自由化や社会構造の変化など、ダイナミックな変革が日々行われている現代にあって、多様化するお客様のニーズにも「いかに早く対応し、満足していただけるか」という努力を、経営トップからパートタイマーの行員にいたるまで、全員で徹底しておられます。

「特にお客様への対応ですね。営業店へお越しいただいたお客様をお待たせしないということはもちろんですが、本部でもお客様からの電話のお問合せに対しても、スピーディかつ正確に対応することが、今後ますます求められていくと思います」(山田氏)

それを実行していくためには、まず内部の連絡や情報共有からスピーディかつ正確に行っていく必要があります。しかし、そこでネックとなっていたのは、これまで紙ベースで行われることが多かった同行内の情報共有手段でした。

「これまでは連絡事項を通達したうえで、何かあった場合にはさらに電話でフォローしていました。ただ、電話だと受ける人間も限られておりますし、ときには不在ということもあります。このやり方ではスピーディかつ正確な情報伝達がなかなかできませ

んでした」(山田氏)



事務部長 山田 清隆氏

導入の決め手

他社の評判や使い勝手の良さから「ガルーン」を選定

そのため神奈川銀行は、グループウェアの導入を決断。Notesをはじめ、いくつか上げられていた製品候補の中から、最終的に「ガルーン 2」を選択しました。その決め手となったのは、「ガルーン」の使いやすさだったそうです。

「やはり他社の評判であるとか使い勝手の良さ、ということを決めさせていただきました。また、これまで営業店への連絡は営業店にあるパソコン宛にメールを送っていたため、その場の全行員から自由に見られる形態だったのですが、今後は管理しやすさを考慮してアカウントを行員個人に割り当てることにしたのです。そのためにも、グループウェアには誰もが簡単に操作できるような使いやすさが求められました」(岩田氏)

サイボウズ ガルーン[®]2 導入事例

グループウェアで業務の正確性とスピードを改善! 決め手は「使いやすさ」

また、同行ではこれまで役員や部長の在席はランプの点灯で表示していましたが、今回の「ガルーン 2」の導入を機に、その方式をやめたそうです。

「これまではランプが点いていると在席、消えていると外出中というものだったのですが、これではどこへ出かけていて、いつ頃帰る予定なのか、または帰ってこないのかなどの詳細が分からず、いちいち秘書課に予定を問い合わせなくてはならないケースが頻繁にありました。今回この部分を『ガルーン 2』の在席情報に取り込むことができたおかげで、電話取り次ぎなどの対応もスピーディに行えるようになりました」(山田氏)

サイボウズ社製グループウェアならではの細やかな機能も、製品選定の後押しとなりました。



事務部 調査役 岩田 幹夫氏

導入効果

14冊 4000 ページ弱の事務規定集を取り込み、スムーズな情報共有を実現

「ガルーン 2」の導入によって、神奈川銀行内の連絡や情報共有はスピーディかつ正確なものへと改善されたといえます。その大きなポイントとなったのが、14冊 4000 ページ弱もある行員にとってのバイブル・事務規定集の「ガルーン」への取り込み、およびスムーズな情報共有です。

「これまでは紙ベースでしたので、何か調べたいときにも目的の情報を探すのが大変でした。しかし、今回『ガルーン 2』に取り込んだことで、検索機能によってすぐに目的の情報を確認できるようになりましたし、すぐに次の行動へと移れるようになりました。また、これまでは事務規定集に記載している情報は定期的にまとめて更新するしかなかったため、内容がつねに『絶対』であるといえませんでした。今回からはリアルタイムで情報を更新できるようになりましたので、紙の事務規定集は思い切って廃棄することにしました」(山田氏)



同行のファイル管理のTOPメニュー。ここから各行員は必要なマニュアルを検索して活用する。

サイボウズ ガルーン[®]2 導入事例

グループウェアで業務の正確性とスピードを改善！ 決め手は「使いやすさ」

また、金融機関であることに加え、近年の個人情報保護法施行などに配慮して、これまでは厳重なチェック体制でFAXの送信を行っていたという同行。この点についても「ガルーン2」が課題を解消しました。

「FAXは万が一でも誤送信があってはいけませんので、営業店への通達のためにFAXを送るときなども、つねに2人でチェックして、記録を残して、間違いなく届いたかを確認していました。ただ、そこまでしても、向こうに届いたものは誰でも見えてしまうので、早急に対処が必要と考えていたのですが、『ガルーン2』の導入でしっかりと伝えたい人間に、確実に連絡できるようになり、この問題を一気に解消することができました。そういうセキュリティ強化の点では非常に助かっています」（山田氏）



時系列で通達をファイル管理。こうすることで、過去の通達内容も即座に検索して確認できるように工夫した点が、利用度を高める重要なポイントとなった。

サイボウズ ガルーン² 導入事例

グループウェアで業務の正確性とスピードを改善！ 決め手は「使いやすさ」



掲示板のTOPメニュー画面。カテゴリごとに掲示板が用意されている。

今後の展望

さらにスピーディかつ正確な連絡・情報共有の徹底を

「今までさまざまな連絡を紙ベースで配布していたところが、ファイルの一つ作ればそのまま送れるようになり、業務効率化につながっています」(岩田氏)

このように営業店側で抱えている疑問も自分たちで確認できるうえ、本部からも補足しなければいけないことが確認しやすくなり、全店で同じ方向へ進むということが徹底しやすくなったという神奈川銀行。今後、同行は行員ごとのスキルの格差を埋めていくために、なかなか使いこなせていない行員のレベルアップを図っていきたいと考えておられます。そのための施策として、業務上のマニュアルを「ガルーン 2」に取り込み、新しい質問があると随時公開し、情報を共有するようになっていくそうです。

「せっかく良いグループウェアを導入したので、まずは慣れて欲しい。そしてこちらで様子を見ながら徹底をしていきたい。な

るべく早く全員がうまく使えるように、軌道に乗せたいと思っています」(山田氏)

ご利用環境

サーバー OS	Linux
Web サーバー	Apache
CPU	Xeon 3.4GHz
メモリ	4GB
HDD	Ultra 320 SCSI